

聖母病院における看護職員負担軽減計画(令和4年度)

令和4年4月現在の看護部門の勤務状況

看護師 常勤91名、非常勤24名(常勤換算16.3)
 助産師 常勤67名、非常勤12名(常勤換算5.4)
 准看護師 常勤0名、非常勤1名(常勤換算1)
 看護補助者 常勤21名、非常勤7名(常勤換算4.2)

令和3年度の常勤看護師平均時間外勤務 6.31時間(1.29時間 増)

有休取得率 60.44%

分野	現状	今年度の目標	具体策	評価
業務量の調整	・発熱外来患者の激増により業務が多忙になっている	・職員の採用	・非常勤職員の採用	2名採用
		・応援体制の整備	・ピーク時における病棟からの応援	病棟以外の他部署の応援もあった
	・研修等の日程が限られているため、参加負担がある	・参加しやすい工夫	・オンデマンドやe-ラーニング等の活用	研修方法の機会が広がった
看護職員と他職種との業務分担 (薬剤科)	・病棟での薬剤業務の多くを看護職員が行っている	・病棟業務の拡大	・退院処方も含む服薬指導	実施
			・病棟定数在庫薬の管理	実施
看護職員と他職種との業務分担 (検査科)	・夜間緊急時の検体提出を夜間管理者が行っている	・検体回収作業	・検査科と連携する	スムーズにできた
看護職員と他職種との業務分担 (リハビリテーション科)	・ADLが低下している患者が増加している	・STや歯科衛生士の介入	・口腔ケアの実施	一部実施できた
看護職員と他職種との業務分担 (ME科)	・医療機器の管理を看護部が行っている	・MEに一部移譲	MEと連携する	未実施
	・点検が不明瞭な機器がある	・MEに一部移譲		
看護補助者	・ADLが低下している患者が増加している	・看護補助者の業務拡大	・業務範囲の検討	実施
多様な勤務形態	・子育て中の看護職員が増えている	・勤務形態の多様化	・時間管理の勤務表の作成	実施
勤務環境の改善		・夜勤・交代制勤務に関するガイドラインに順守した勤務体制		実施
		・看護管理者へヘルシーワークプレイスの学習会の実施		実施